



1階小屋・2階床伏図 S=1:100

特記無き限り 梁・胴差等横架材は120×180(米松・無等級材)とする

1. 胴差：米松(無等級材) 120×180
2. 床梁：米松(無等級材) 120×180
3. 通し柱：桧(無等級材) 120×120
4. 管柱：桧(無等級材) 105×105
5. 床下地：構造用合板(1級) t12 N75@150以下とする
6. 根太：米松 45×90@303以下
7. 火打梁：米松(無等級材) 90×90
8. 外壁下地には防水紙を使用すること
9. 外周横架材端部仕口は下記による
 - (イ) 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト
 - (ロ) 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2
 - (ハ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+羽子板ボルト
 - (ニ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+短冊金物
 - (ホ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+矩折り金物
10. 垂木掛：米松(無等級材) 50×150
11. 母屋：米松(無等級材) 105×105 @910以下
12. 小屋束：米松(無等級材) 105×105
13. 垂木：米松(無等級材) 45×75 @455以下
14. 野地板：構造用合板(特類) t12 釘打ち N65@150以下
15. 屋根葺き材はガルバリウム鋼板瓦葺きとする

校名	大阪府立北大阪高等職業技術専門校		図名	2階床伏図		番号	氏名	** **	検図
	課題名	木造2階建住宅		縮尺	1/100				